

JOYO BANK NEWS LETTER

2025 年 7 月 28 日

行方市との観光物産振興による地域活性化に向けた連携協定を締結 ～福利厚生サービスを通じて地域の魅力を発信～

常陽銀行（頭取 秋野 哲也）は、行方市（市長 鈴木 周也）との間で観光物産振興による地域活性化に向けた連携協定を締結し、新たな取り組みを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

今般の連携協定に基づき、観光スポットや地元のグルメ情報、行方市内で利用できるクーポン情報を閲覧できる専用ページを、当行が運営する JOYO 福利厚生サービス「ベネサポ※」のアプリ内に作成し、行方市の魅力を発信します。また、行方市が運営する EC サイト「なめがたさんちの特選マルシェ」で使える特別クーポンをベネサポアプリ内で 8 月以降に発行予定です。これにより、利用者の皆さまに行方市の地産品をお得に購入できる機会を提供し、地域経済の活性化を図ります。

なお、ベネサポを活用した自治体との連携協定は当行初であり、地域の課題解決に向けた新たな一歩となります。

当行は、今後とも、地域の課題解決に向けた取り組みを進め、地域経済の成長と発展に貢献してまいります。

※ 当行が運営する、地域の企業と地域で働く人を応援するための福利厚生サービスです。導入企業数 1,300 社超、対象従業員数約 90,000 名の方にご利用いただいています（2025 年 3 月末時点）。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

記

1. 締結日

2025 年 7 月 28 日（月）

2. 連携事項

- (1) 行方市の特産品及び農産物の魅力の県内外への情報発信に関する事項
- (2) 行方市の特産品、農産物及びサービスの販路拡大等に関する事項
- (3) 地域事業者の特産品、農産物及びサービスの販路拡大等に関する事項
- (4) その他、行方市の地域活性化のために必要な事項
- (5) 前各号に掲げるもののほか、常陽銀行及び行方市が合意する事項



（左から）

行方市

企画部長 谷川 達郎

行方市長 鈴木 周也

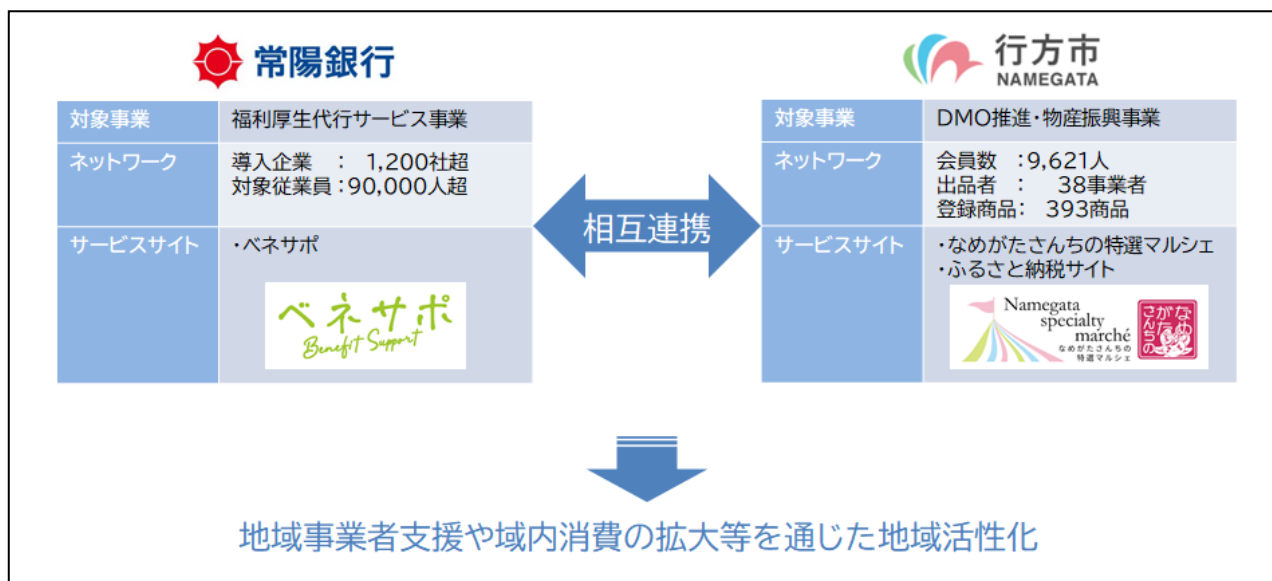
株式会社常陽銀行

常務執行役員 吉田 明浩

麻生支店長 市塚 薫

以 上

<連携スキーム図>



<ベネサポアプリ内のクーポン発行イメージ>



※画像はイメージです。今後内容や仕様が一部変更となる可能性があります。

<行方市 概要>

概 要	行方市は、茨城県の南東に位置し、東は北浦、西は霞ヶ浦に周囲を囲まれた温暖で、豊かな土壌を有する地域です。基幹産業は農業で、温暖な気候と豊かな大地を生かし、年間を通して多くの農作物が生産されています。
特 産 品	サツマイモ、レンコン、みず菜、エシャレット、わかさぎ、鯉 など
ＨＰ（行方市）	https://www.city.namegata.ibaraki.jp/
なめがたさんちの特選マルシェ	https://www.namegatasanchino.com/